公　　表　　日
令和　２年　９月２５日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	河川情報システム連携方策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山　一弥 福岡市博多区博多駅東２－１０－７
契約年月日	令和　２年　９月２５日
契約業者名	（一財）河川情報センター
契約業者の住所	東京都千代田区麹町１－３　ニッセイ半蔵門ビル
契　約　金　額	２４，９７０，０００円（税込み）
予　定　価　格	２５，１７９，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業　務　場　所	福岡県福岡市博多区博多駅東２－１０－７
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和　２年　９月２６日
履行期間（至）	令和　３年　２月２６日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

１．業務件名　　河川情報システム連携方策検討業務

２．履行場所　　福岡県福岡市博多区博多駅東２丁目１０番７号

３．契約の相手方　　住　所：　東京都千代田区麹町１－３ニッセイ半蔵門ビル
会社名：　一般財団法人　河川情報センター
電　話：　０３－３２３９－８１７１

４．契約適用法令：会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号

５．当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

１）当該業務の目的

本業務は、「国土交通データプラットフォーム整備計画」に基づき、国土交通データプラットフォームと水管理・国土保全局が保有する河川情報（水位・カメラ画像等）のデータベースの具体的な連携方策等を検討する業務である。

２）業務の内容

・計画準備	１式
・資料収集整理	１式
・国土交通データプラットフォームと河川情報システムとの連携方策検討	１式
・水文水質データベースの一元管理	１式
・Q-ANPI（衛星安否確認サービス）の活用検討	１式
・報告書作成	１式
・打合せ	１式

３）契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低３７者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を２７者が入手（ダウンロード）し、１者から参加表明書が提出され、１者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち１者を技術提案書の提出者として選定し、１者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「水管理・国土保全局が保有する河川情報のデータベースと国土交通データプラットフォーム等との柔軟な連携を踏まえた効率的なシステム構築方策を検討する上での留意点について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理され、提案内容を裏付ける業務実績が明示されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
河川部　水災害予報センター長